

## 次号予告

### 特集 ORと数学・統計

ORでわかる線形代数	小市俊悟 (南山大学)
緯度経度を用いた3つの距離計算方法	三浦英俊 (南山大学)
集合・関数・グラフ理論の記法のとほどき—美術館定理を通じて—	宮本裕一郎 (上智大学)
統計的方法における最適化問題	安井清一 (東京理科大学)
身のまわりの統計学	鈴木淳生 (名城大学)

### メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

●海外から日本を訪れる外国人旅行者は2013年に年間1,000万人を超えました。年間2,000万人を超えることを目指した取組みがなされるなか、2020年の東京でのオリンピック開催も相まって、訪日外国人を歓迎する気運の高まりを感じます。

●一方、日本人の海外出国者数は1995年に年間1,500万人を超えてからは増減を繰り返し、ここ20年は年間1,500～1,800万人を推移しています。経済状況や人口減少など、さまざまな要因がありますが、いわゆる「海外旅行への憧れ」という感覚も薄まっているのかもしれない。

●しかし、海外の方を日本に迎えるうえで、「おもてなし」の心を学ぶためにも、自身が海外を訪れる経験は重要なものになるのではないのでしょうか。いきなりの留学などに高いハードルを感じる方には、手始めに旅行や研修がお勧めです。最近では、海外と日本の大学間での授業交換、研修プロジェクト、そしてもちろん、海外での学会発表会（OR学会でも！）なども多く開催されています。本特集での体験談を参考に、計画を練ってみてはいかがでしょうか。

●とりとめがなく恐縮ですが、世界のさまざまな文化、生活、そして人々に触れることは、平和への第一歩になると考えています。  
(小林隆史)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 猿渡 康文 (筑波大学)

特集担当編集委員 池辺 淑子 (東京理科大学)

委員 池辺 淑子 (東京理科大学)、石井 儀光 (国立研究開発法人建築研究所)、鶴飼 孝盛 (東海大学)、小林 隆史 (東京工業大学)、坂本 英夫 (株式会社東芝)、佐久間 大 (防衛大学校)、笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社)、佐藤 圭介 (公益財団法人鉄道総合技術研究所)、高野 祐一 (専修大学)、中原 孝信 (専修大学)、生田目 崇 (中央大学)、蓮池 隆 (早稲田大学)、原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム)、吉住 貴幸 (日本アイ・ピー・エム株式会社 東京基礎研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成27年11月号 第60巻 第11号 通巻659号

代表者 大宮 英明

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 猿渡 康文

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- 本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- 本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。